

聖徳大学オープン・アカデミー（SOA）特別講座

日時：平成 29 年 12 月 21 日（木） 13：00～15：00

題名：「中国人の見た卑弥呼の鬼道」

講師：山口 博

内容：『三国志魏書』倭人伝は、卑弥呼は「鬼道に事^{つか}え、能く衆を惑わす」と書く。

ある日本の研究者は、鬼神は死者のことで、鬼道というのは死者処置方法で、卑弥呼は葬儀法要管掌の尼僧のようなものと言う。倭人伝はそのような意味で「鬼道」と書いたのか。中国史料を読み解くことにより、日中認識の隔たりがあり、倭人伝著者は偏見を持って卑弥呼の鬼道を見ていたことを明らかにする。

会場：聖徳大学 10 号館（JR 常磐線、千代田線松戸駅東口下車、徒歩 3 分）

受講料：1,050 円

受付：11 月 14 日（火）～

申込・問合せ：聖徳大学生涯学習課

TEL 047-365-3601（直通）

fax 047-365-1233（直通）

E-mail soa@seitoku.ac.jp